

宮代町立図書館協議会 指定管理業務

令和5年度 期末モニタリング用 図書館協議会アンケート（全体集計）

第2次図書館ビジョン

1. 利用しやすさ（利便性）の向上

- ア 開館時間の見直し（★）
- イ 館外サービスの充実（★）
- ウ 資料検索、リクエスト、貸出サービス等の改善・充実（★）
- エ 開館（休館）日の見直しの検討

※（★）：特に重点的に取り組むべき課題（第2次図書館ビジョン）。以下同じ。

■評価 良好8 ・ 概ね良好1 ・ 努力（改善）を望む1

■理由・ご意見等

○今のままで十分であると思います。

○イ 館外サービスについて、ブックポストが周知され、利用者増で返却サービスは評価されるが、受け取り（貸し出し）サービスについて進展がみられない。
⇒予算、人力的にも困難な状況。

○協議会での報告を伺い、特に問題等はなく、進められていると思いました。
イ：ブックポストを日工大作成の大型ポストに替えたのは、従来のもので入りきらない利用状況があったからでしょうか。そうだとしたら、よい対応だと感じました。学生も自分たちの技術を実際に社会に生かす機会が与えられて、よかったと思います。HPの写真が、昔のブックポストのままになっているかもしれません（間違いだったらすみません）。

⇒ブックポストの写真は修正済み。

○スーパーカスミの返却箱は良かったと思います。

○館外サービスは第2次図書館ビジョン基本理念の「すべての人に使いやすい」や「町民の求めに的確に答えられる」を実現するのに不可欠な要件と考え、より重点課題として取り組んでほしい。

○エ 開館（休館）月曜定休の利用者対応策を是非考察されたい。上記館外サービスで貸し出しが可能になれば補填できるが、月1～2回月曜開館を考えられないだろうか。

⇒予算、人力的にも困難な状況。

○11月～2月の間は18時30分の閉館で良いと思う。

○開館時間も9時半からが定着してきて利用者は助かっていると思います。

○地域別の登録者分布（例えば和戸地区の住民の何%が図書館に登録しているか）や年齢別の登録者率を調べて頂けないでしょうか。一般的には図書館から遠くなるに従って登録者率は下がるとは思います。別の理由が（東武線の線路が障害になっている等）見えてくるかもしれません。

⇒集計可能かどうかの確認も含めて時間をいただきたい。

○電子書籍の利用法についての30分程度の利用者向け講習会を何回か開けないでしょうか。

⇒実施する方向で内容と日程を調整する。

○貸出機の反応がよくなって使いやすくなりました。リクエストも貸出可能の本に関してはすぐに探してくださるので助かっています。

第2次図書館ビジョン

2. レファレンスサービスの充実と利用促進

- ア 相談窓口（スタッフ）の設置（★）
- イ 利用の促進（★）

■評価 良好4 ・ 概ね良好5 ・ 努力（改善）を望む1

■理由・ご意見等

○レファレンス＝相談窓口（スタッフ）として利用者に認知され、利用者数も増えて来ていると思われませんが、前年度進言された「共同データベース参加」「レファレンス事例の報告」について、今年度内に何の反応も示されなかったのは残念。

⇒レファレンス事例は抜粋して提出します。

○前回も書きましたが国立国会図書館のレファレンス共同データベースの参加館になったらどうかと思います。県立久喜図書館がかなり事例を報告しているようですので、可能でしたら久喜図書館の担当者に記述様式なども含めて、話を聞く機会を持ってないでしょうか。

⇒レファレンス共同データベースの参加館になった。記述様式は参考にする。県立図書館でのレファレンス研修も随時受講している。

○以前にも指摘がありましたがレファレンスという言葉はまだ利用者にはなじみが薄いと思いますので、レファレンスを知ってもらえるようなチラシなりパンフを作成してみてもどうでしょうか。

⇒レファレンスという言葉は使わず、「相談窓口」とし掲示もしている。

○レファレンスサービスの向上をめざすには、スタッフさんがどれほど本を知っているかにかかっていると思うのです。問い合わせ件数や問い合わせの内容を記録すること（協議会で件数を調べてみたらという意見に添えてのことと思いますが）に時間をとられるよりも手があいているときには、どんな本が入ってきているかや本の内容を知る・読むことに時間を使ってもらいたいと切に希望いたします。

件数はある程度記録したらまた、間をおいて必要と思えば記録すればいいのではないのでしょうか。

内容の記録は、後々役に立ちそうなものだけの記録で良いのではと思います。

○協議会での報告を伺い、特に問題等はなく、進められていると思いました。

○スタッフの皆さんが親切に対応している様子が多々見られます。

第2次図書館ビジョン

3. 利用者ニーズ・地域課題に対応した資料収集

- ア 多様な情報資料の蓄積と提供 (★)
- イ 電子 (デジタル) 資料の充実と利用促進 (★)

■ 評価 良好6 ・ 概ね良好3 ・ 努力 (改善) を望む1

■ 理由・ご意見等

○イ デジタル郷土資料活用、郷土資料館との連携 (講座) 評価。今後もさらに電子資料の充実と利用促進を進めてほしい。

⇒今年度も実施予定。

○郷土資料館や日工大などと連携して情報資料の収集に務めていると思います。
○資料収集に際しては「宮代町立図書館資料収集方針 (平成9年3月26日) 教育長決裁～現在も変わってない？」に則して選ばれていると思いますが基本〈幅広い観点に立って偏らず。利用者ニーズ (人気・風潮) に迎合せず〉を堅持して選書されたい。

※図書館の公共性とは市場原理とは対極にある幅広い選択・図書館ならではの保存機能で書店、貸本店とは違う息の長い蔵書を形成すべき (図書館情報学 糸賀雅児)

※ベストセラーも複本ではなく副本で！！ベストセラー一本を待つのが嫌なら書店で買おう。これが社会のルールでありよい図書館を育て出版文化を培う正道であることを訴えたい。副本1冊。(作家 阿刀田高)

⇒複本は3冊までとしている。

○東武動物公園には図書館室がなかったように思います。東武動物公園とタイアップして動物や動物園関係などの資料を収集できないでしょうか。

⇒動物関係の資料はある。東武動物公園が発刊しているものがあれば、郷土資料として収集することは可能。

○各新聞の埼玉版の中で宮代町に関する記事を収集できないでしょうか。(町や郷土資料館で行っているのかもしれませんが)

⇒図書館では業務の負担が大きくて難しい。埼玉新聞は縮刷版DVD-ROM (2020年2月から) があり。検索は容易になった。

郷土資料館で記事の収集、埼玉新聞は購読している。読売、毎日、朝日、日本経済、埼玉新聞は図書館で保管後、廃棄する際に郷土資料館で引き取って、宮代町に関する記事を収集している。

あくまでも資料の収集として行っているの、閲覧希望の場合は、県立図書館のマイクロフィルムや縮尺版、CD-ROMなどを活用してもらいたい。

○去年の協議会で、新たな週刊誌を置くことへの意見が出たが、さっそく今年度から置くことになったので、対応が早くてよいと感じました。

○週刊新潮、週刊文春とも利用者 (閲覧者) が多く見られた。良かったと思う。

○電子書籍は、前年より利用が増えているので、ニーズはあるのだと思います。活用の方法や在庫などについてさらなるPRがあれば、利用者は増えていくと思います。

第2次図書館ビジョン

4. 高齢者、障がい者向けサービスの充実

- ア 高齢者向けサービスの充実 (★)
- イ さまざまな障がいに対応したサービスの充実 (★)
- ウ 来館が困難な障がい者や高齢者向けサービスの実施 (★)

■評価 価値 良好4 ・ 概ね良好5 ・ 努力(改善)を望む1

■理由・ご意見等

○今後も認知症合同展を催してほしい。高齢者がますます多くなる宮代町でもあり、このような催しは絶対必要であると思う。

⇒今年度も実施予定。

○10月よみうり回想サロン・認知症合同展、2月りんごの棚設置などの企画サービス評価

ア 高齢者向けサービスとして、高齢者ニーズに添った資料収集(大活字本など)の需要と共有のバランスはとれているでしょうか。この項のサービスは(スタッフ)人的余裕がないと難しい。

イ さまざまな障がいに対するサービスとして進言された・高齢者視覚障がい者への音読・知的障がい者への代読については、まず町内の需要調査が必要だと思われる。また、すてっぷ宮代との連携も推進されたい。

ウ 1のイにも通じるが来館困難者へのサービスも人的余裕(マンパワー)がなく、団体貸出しが限界なのだろうか

⇒マンパワーは不足している。社協を通じて利用者へ図書館の障がい者サービスの案内をしていただけよう働きかける。(事業者へは団貸の案内をしている)

○りんごの棚がうまく回転するよう祈っています。バリアフリー映画会の回数をプラスできないか。

○りんごの棚・・・手作りで温かみのある本棚を設置されて良いですね。たくさんの方に利用されますようにと願っています。

○今回のりんごの棚の設置は、素晴らしい取り組みをとスタートさせたと感じました。積極的なPRと、今後の利用状況を把握してよりニーズに応じたサービスにしてほしいです。

○りんごの棚を設置したとのことですが、前回も要望しましたように伊藤忠記念財団が作成しているわいわい文庫というマルチメディア DAISY 図書を寄贈して貰って、利用者や特別支援学校等に紹介して欲しいです。普通のマルチメディア DAISY 図書は著作権法上利用者が限定されていますが、一部誰にでも利用できる作品も含まれていますので、りんごの棚で公開することができます。実際多くの図書館のりんごの棚に置かれています。

ちなみに伊藤忠記念財団電子図書普及事業部の連絡先は03-3497-2652です。

六花など高齢者施設への貸し出しや訪問など、アプローチを検討して頂けないでしょうか。

⇒伊藤忠記念財団の資料は入手した。貸出方法を検討している。訪問は人員的に難しい。

○先日のホールでのイベントに車いすの方が2、3人付き添いを必要とする障が

いを持った方が何人か参加を希望されました。その時に「途中で退席されるかも知れませんが、奥の方に案内してしまい、右往左往してしまいました。初めての参加でしたので、これからのこともあり、車いすの方の参加も増えてくると思います。また楽しんでいただける様スムーズに案内できる様に、図書館よりボランティア団体へ指導していただけるとありがたいです。

⇒指導する。方法は検討する。

○大きな文字の本はありがたい。

第2次図書館ビジョン

5. 子供の読書活動の推進と小中学校との連携

- ア ボランティアとの連携による魅力ある行事の継続開催 (★)
- イ 乳幼児を連れた保護者向けサービスの推進 (読書による子育て支援) (★)
- ウ 児童や青少年 (ヤングアダルト) の読書活動の促進、図書館利用につながる行事等の継続開催 (★)
- エ 小・中学校との連携 (支援) (★)

■評価 良好6 ・ 概ね良好4 ・ 努力(改善)を望む0

■理由・ご意見等

○いつも助かっています。

○ナクス音楽会特別会を是非継続してほしい。講座「生きる力を育てるために～絵本のある子育て」1回目より2回目の方が参加者が多くなっており、3回目以降も多くなっていくといいなと思う。

○ア、イについては 継続推進良好はこの図書館の最大功績として評価するが、エについて、現状宮代の学校読書推進は図書館 (TRC 司書) とボランティアに任せっきり感が (実際とは違ってたらご免なさい) します。“子供も先生も忙しいから無理!” では読書活動推進に限界がある。学校側からの積極性が望まれるが、特に教育委員会に「学校司書の配置」を切に望みたい。

ウについて、事業概要報告の中でこの項5の占める割合が非常に多いが、その内容は乳幼児～小学生までの対象が殆どで、青少年 (中学・高校生) へのサービス・企画が無い。エ 支援というより協働としての連携を休学・高校と出来ないだろうか (学校側から忙しくて無理とつっぱねられそうだが先生でなく子供たちとの協働でもいい)

⇒各学校の状況にもよるので、学校司書の役割などを整理して検討していく。

○子どもの読書にとって学校図書館の役割は重要です。図書館協議会でも述べましたが、常勤の学校図書館担当者を置くなど、町としても学校図書館を生かす方策を考えて欲しいです。

○アについて、童話を読む会やスウスのメンバーさんが減りはしても増えていかないということでこのままだとだんだん厳しい状況になってくるのではないかと懸念しています。協議会でも話がでていましたが、新しいメンバーが入ってくるようなアイデアを図書館のほうからも積極的に考えてみてほしいです。

⇒チラシは館内チラシラック、館外ブックポストのチラシラックに配置している。図書館ホームページでも募集している。

○ウ・エについて、スタッフさんは、いろいろな行事や学校支援にと絶えず追われるように仕事をこなしていて本当にありがとうございます、お疲れ様です。レファレンスと同じですが、もう少し落ち着いて児童書を知ったり、読んだりする司書として一番大切な時間の確保をと願っています。行事はこれ以上この人員で増やすことはしないでほしいです。むしろ減らしてもいいのではないのでしょうか。これは、児童の方のレファレンス向上にもつながることだと思うのですが。

○ビブリオバトルの話が出ていましたが、私は読書は個人のプライベートな行為だと思っていますので、公開の場でその読書について発表したり、競ったりすることについて、参加する子どもに対して十分な配慮が必要でしょう。本を薦めるということであれば例えば匿名で推薦文を書いて貰って貼り出したり、それをまとめて配布するなどにはできないのでしょうか。

⇒推薦文の掲示を検討する。子ども司書講座や職場体験に参加した児童・生徒にはPOPを作成してもらい展示している。

○電子書籍の授業活用については、今後に大いに期待します。最初は、利用方法と在庫の紹介になると思いますが、将来は、「〇年生のこの教科のこの部分で利用できます」とはっきり示されると、利用も増えると思われれます。

⇒授業用（同じ電子書籍を複数人が同時に読む）としては予算が必要であり難しい。（電子図書館の利用促進のため、）調べる学習の入賞作品を電子図書館にアップすることを、予算も勘案しながら検討する。

○「調べる学習コンクール」には毎回多くの参加があります。子どもたちにとって参加したくなる、よい企画なのだと感じています。

○学校図書館の展示を工夫してくださり、いつも感謝しています。他市町に比べて、学校図書館が整然としていて、子どもたちに興味をもたせる展示をしてくださっていると感じています。

○令和6年度から、アフターコロナということで社会体験チャレンジ事業が復活し、中学生たちが就業体験をさせていただきます。お世話になります。よろしくをお願いします。

○中学生ボランティアを募って、活動させてみたらどうでしょうか。例えば、夏休みや冬休み中に何日か。中学生の利用率が上がるような気がします。

⇒職場体験で実際に体験しているが、ボランティアを募っておこなうのは時間的にも難しい。小学生の町たんけんでは館内の案内をしている。

○学校図書ボランティアの方には、学校図書館の整備をはじめ様々な面でお力を貸していただいております、ありがたく思っています。

中学校では朝読書の時間をとってはいますが、他の活動もあり毎日継続して取り組むことはできていない状況にあります。町で統一して何か取り組めるといいかもしれません。

第2次図書館ビジョン

6. 地域に根差し、住民・利用者とともに育む図書館運営

- ア 専門的職員の配置と育成 (★)
- イ 住民や利用者の交流と図書館運営への参画 (★)
- ウ 情報の公開と発信の強化 (★)

■評 価 良好5 ・ 概ね良好5 ・ 努力(改善)を望む0

■理由・ご意見等

- 東武動物公園の職員から動物についての話を聞く機会を持ってはどうか。子どもたちは動物が大好きだから。
⇒過去に、飼育員の講演は2回実施。調べ学習のフィールドワークとして動物園バックヤードツアーを2回実施した。
- 東武動物公園、姫宮、和戸駅からの職員による電車にまつわる話を子供達に是非聞かせてあげたい。
⇒電車関係は検討する。
- 色々な企画を実施されていて利用者にとっては嬉しいことだと思います。
- ア スタッフの研修やe-ラーニング受講によるレベルアップ評価
イ 現状、参画は児童サービス面が殆どで大人に対するサービスは図書館からの一方通行提供ばかり。「ともに育む運営」の実現には双方向の企画、講座、講習内容が必要
ウ 情報公開(ホームページ、X(ツイッター))の進展充実好ましい。
⇒図書館運営の参画については、町民の方にブックポストを作っていただいた。過去に短歌俳句の教室(図書館主催)があったが講師の都合でなくなった。読書会を検討する。
- 協議会があるのは良い。今後は若い人を2、3人入れても良いと思う。
- 宮代図書館創設の頃、図書館協議会委員が図書館のニュースを作成するという試みがありました。現在図書館だよりが発行されていますが、利用者が参加するような形での図書館ニュースが刊行できないでしょうか。利用者の図書館運営への参画について様々な試みを期待します。
⇒利用者が参加するような形での図書館ニュースについては、例として図書館だよりに「利用者の声」載せる等を検討する。布絵本の作成をお願いしたい。
- HPが見やすくきれいです。
- 郷土資料館とタイアップした、町の歴史等に関するイベントの開催は、地域に根差した、よい取り組みだと思います。興味のある人は、たくさんいると思います。

第2次図書館ビジョン

7. 施設の適切な維持改善と快適な利用環境づくり

- ア 施設、設備の改修 (★)
- イ 既存施設の活用、改修等による飲食、交流スペースの創造 (★)
- ウ 閲覧、学習スペースの充実 (★)

■ 評価 良好7 ・ 概ね良好2 ・ 努力(改善)を望む1

■理由・ご意見等

- 飲食をする時テーブルがないのが誠に残念。スペースの関係で難しと思うが、そこを工夫して何とかならないか。長テーブル1個ないし2個ほしいです。
⇒コロナで中止していたが、再開した。展示ホールにテーブル・イスを出している。
- シートのバラエティ(堀コタツ型、完全一人席、平行二人席等)では騎西図書館は参考になると思います。
- ア 予算的に苦勞も多いと思われませんが、ホール、駐輪場、第一駐車場等の改修、修繕、老朽化対策着々と施工評価。まだまだ課題が出て来ると思われますがよろしく願います。
イ 2年越し未だの授乳室、利用しやすさを主眼点に早急に開設してください。
ウ 書架、閲覧、特集展示等のレイアウト常に工夫されていて良い。
⇒授乳室設置については検討していく。
- 施設の老朽化が少しずつ進み、修理やメンテナンスが大変と思いますが、その都度よく対応されていると思います。
- 研修室を学習室として活用できることを詳しく教えていただければ(開設する日時など)、ぜひ学校からも子どもや家庭に活用を呼びかけたいと思います。
この学習室の利用状況を知りたいと思いました。
⇒町の施設予約システムが導入されたことにより利用者にも空き時間の把握が容易になった。図書館としてはX(エックス)で発信予定。
- 図書室の一番奥の全集や個人全集などが置かれている壁面はほとんど本の動きがないように思います。動かない本については閉架書庫に移して(全集等はごく1部分を残すなどして)、利用者にアピールするコーナーなどにできたら良いと思います。
⇒書庫のスペースに余裕がないが検討する。
- バス停の表示に図書館入り口が入って良かったです。
- 駐車場の白線は以前よりわかりやすくなったが、日が早く落ちる時期は該当が少なく暗くて足元が危なく感じる。

その他（ご意見等）

○「りんごの棚」について

とても良い取り組みと思います。しかし設定してから1か月位と伺いました。その間何度も図書館に足を運びましたがどこにどの様に設置されたのか分かりませんでした。せっかくの取り組みも町民に知られないのはとても残念です。もう少し来館者に分かりやすく案内板を設置したり宣伝をした方が良い様に思いました。

⇒利用者に配慮し敢えて落ち着いた場所に設置している。図書館だよりやX（エックス）には掲載した。

○このモニタリングを行うにあたって利用統計表を参照するのですが、下期2、3月が抜けているデータは数値比較混乱。解りにくい。時期的に仕方ないが、「前年比（パーセンテージ）」は無い方が良いのでは？それよりも利用者アンケート（セルフモニタリング）集計を早めて、このモニタリングの資料として提供してほしい。

・事務的なこととして利用統計表令和2、3年度の様なA4サイズにしてほしい。令和2、3年度版でも数字の大きさ十分読めました。

・30周年おめでとうございます。ご苦労された展示嬉しく拝見しました。そのうえでお願い。展示された資料を元に「宮代図書館の歩み（年表）」を作成配布して頂けないでしょうか。私の手元には平成17年（2005年）版（昭和48年～平成17年までの記載）があるだけなので。

・町民に“図書館を知って貰う”PR方策としてすでにされている公共施設にパンフレット、図書館だよりを配置する他に、町公報に特集記事掲載とか、山口県萩市で行われている母子手帳交付時に読書通帳（妊娠中と0～1歳おすすりリストも併せてるそう）を渡す等いろいろ工夫実践してほしい。ただこの様な行政の他の部署との連携はTRC独自では難しい。教育委員会の積極的関与を切望する。

⇒図書館だよりは生涯学習室を通じて庁舎各窓口への配置をお願いしたが、チラシラックへ配置することになった。ブックスタート（会場は保健センター）で利用案内、利用カード作成、読書通帳配布、電子図書館の案内を行っている。

・5で学校側からの積極性が望まれると書きましたが、昨年百間小学校の学校だより5月号で塚越校長先生の〈読書は「言葉を学び感性を磨き表現力を高め」一生の財産として生きる力とも楽しみともなる〉の一文を拝読して希望を持ちました。

○官から民へ移行され、時間・イベント等サービス面で充実されてきました。広報みやしろで毎月の図書館行事等が記載されていますが、年一回でも良いので図書館の特集又、図書館の良さをPRしてもらえればありがたい。利用時間に関して冬場（11月～2月）は18時30分閉館でも良いと思います。（司書さんの待遇も考えて）目安箱的な物を一度設置しては。

○図書館のホームページから図書館運営を経て図書館ビジョンにアクセスしようとしても平成21年の図書館ビジョンはアクセスできますが、第2次図書館ビジョンは「役場ホームページへと移動します」となっていますが、実際に移動できませんでした。(3月14日アクセス)

図書館のホームページからアクセスできるようにして頂けたらと思います。

⇒第2次図書館ビジョンを図書館ホームページに掲載済み。

○宮代町立図書館の令和6年度の重点施策を決めて一年間活動できればと思います。総花的ではなく、いくつか絞って集中的に取り組むことはできないでしょうか。席上でも述べましたが、毎年行われているこのアンケートでは協議会委員の様々な意見や要望があがっています。できるできないは別として、それらの要望や意見の一つ一つに図書館から何らかの回答や検討経過等々が欲しいです。

⇒できることから行っていく。

○図書館スタッフのみなさん本当にいつも親切に利用者の方に接しておられると思います。ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。

○小学校の団体貸出用の本が、かなり痛んだり、汚れたりしていると思います。中学校と6年生？までは新しい本に入れ替えたと思いますが、また毎年1学年ずつ、来年度は、小学校4校、5年生から新しい本に替えていけるといいですね。

⇒少しずつ交換している。